特許協力条約

PCT

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

International Preliminary Report for Patentability

(法第12条、法施行規則第56条) 【PCT36条及びPCT規則70)

出願人又は代理人 の書類記号 PCT2004-P685	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。 ・					
国際出願番号 PCT/JP2004/013107	国際出願日(日.月.年)09.09.2004	優先日 (日.月.年) 15.10.2003				
国際特許分類(I P C) Int.Cl. ⁷ D04B35/00, G06F17/50						
出願人 (氏名又は名称) 株式会社島精機製作所	Seiki Mfg., Ltd.					

<i>q '</i>					
1. この報告書は、PCT35 条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。					
2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で3 ページからなる。					
3. この報告には次の附属物件も添付されている。 a. 🔽 附属書類は全部で4 ページである。					
▽ 補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面の用紙(PCT規則70.16及び実施細則第607号参照)					
「 第 I 欄 4 . 及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの 国際予備審査機関が認定した差替え用紙					
b. 【 電子媒体は全部で (電子媒体の種類、数を示す)。					
配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するテー					
ブルを含む。(実施細則第802号参照)					
4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。					
▼ 第1欄 国際予備審査報告の基礎					
第1個 優先権					
「 第Ⅲ欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成 「 第Ⅳ欄 発明の単一性の欠如					
▼ 第V欄 完好の単一性の欠如 ▼ 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付					
→ 泉 V 開 F C I 35 宋 (2) に					
「 第VI欄 ある種の引用文献					
第VII欄 国際出願の不備					
「 第VII 欄 国際出願に対する意見					

国際予備審査の請求書を受理した日 12.08.2005	国際予備審査報告を作成した日 12.09.2005			
名称及びあて先	特許庁審査官(権限のある職員) 3 B	9536		
日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915	西山 真二			
東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101 内線 33	2 0		

第1欄	報告の基礎						
1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。							
r	それは、次の目的で提出 PCT規則12.3及び PCT規則12.4にい						
	2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)						
Γ	出願時の国際出願書類						
V	明細書						
		ページ、					
		ページ*、 		付けで国際予備審査機関が受理したもの			
	第	ベーシ * 、		付けで国際予備審査機関が受理したもの			
V	請求の範囲 くんな	m C		•			
	弗 3-3		出願時に提出されたもの				
	第 <u>1, 2, 6-12</u> 第			付けで国際予備審査機関が受理したもの付けで国際予備審査機関が受理したもの			
	я	%r.		刊りで国际で開番金銭関か文理したもの			
P	図面			•			
			出願時に提出されたもの	9			
	第	ページ/図*、		付けで国際予備審査機関が受理したもの			
	第	ページ/図*、		付けで国際予備審査機関が受理したもの			
Γ	配列表又は関連するテ 配列表に関する補						
۰ L	地元によれ 下部の供給	阿里纳州 人名					
3. 1	補正により、下記の書類	其が削除された。					
	厂 明細書	第		ページ			
	一 請求の範囲	No	-·	· 項			
	図面	第		ページ/図			
	□ 配列表(具体的に関連する)						
	配列表に関連する	テーブル(具体的に記載す	·ること)				
4. 「	この報告は、補充欄に	示したように、この報告に られるので、その補正がさ	-孫付されかつ以下に示し いれなかったものとして作	た補正が出願時における開示の範囲を超 成した。 (PCT規則 70.2(c))			
	「明細書 「	第		ページ			
	請求の範囲図面	第 第		貝 ペー <i>ジ/</i> 図			
	「 配列表 (具体的に)			(- J) B			
			-ること)				
	配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)						
* 4. 1	こ該当する場合、その用	紙に "superseded" と記入	くされることがある。				

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第 12 条 (PCT35 条(2)) に定める見解、 それを裏付ける文献及び説明					
1. 見解					
新規性(N)	請求の範囲 <u>1-12</u> 請求の範囲	0, K.	有 無		
進歩性(IS)	請求の範囲 <u>1-12</u> 請求の範囲	0. K,	有 無		
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲 1-12	0, K,	有		

2. 文献及び説明 (PCT規則 70.7)

文献1:山田雅之・伊藤裕一郎・世木博久・伊藤英則,編物デザインを支援するための編目模様生成システムの作成,情報処理学会論文誌,1995.11.15, Vol. 36 No.11, p. 2728-2735

文献2:伊藤裕一郎・山田雅之・宮崎剛・世木博久・伊藤英則, 3次元紐図形表現方法を用いた編物パターン処理について,情報処理学会論文誌,1996.02.15, Vol. 37 No. 2, p. 249-258

文献3:JP 9-212664 A (伊藤英則), 1997. 08. 15

請求の範囲

文献 4: WO 03/032203 A1 (株式会社島精機製作所), 2003.04.17

文献 5: JP 2656405 B2 (旭化成工業株式会社), 1997.09.24 文献 6: A. Demiroz and T. Dias, A Study of the Graphical Representation of P lain-knitted Structures Part I: Stitch Model for the Graphical Representati on of Plain-knitted Structures, The journal of The Textile Institute, Vol.9 1, (2000), Number4

文献 7:M. Meisner and B. Eberhardt, The Art of Knitted Fabrics, Realistic & Physically Based Modelling of Knitted Patterns, EUROGRAPHICS'98, Vol. 17, (1998), Number 3

請求の範囲1-12

請求の範囲1-12は、文献1-7からは新規性及び進歩性を否定することはできない。